

Niigata HIGASHI Weekly Report

新潟東ロータリークラブ週報
No.2906 / 2017.11.17



国際ロータリー第 2560 地区
新潟東ロータリークラブ
会長：水本孝夫
幹事：野澤 修
編集：広報委員会
www.niigatahigashirc.com



- <司会>金子 康弘 SAA
- <斉唱>ソングリーダー：親睦委員 有野 芳弘 君
- ・ロータリーソング「我等の生業」
- ・会 歌「世界の友と」2 番



水本 孝夫 会長 挨拶



11月23日は「勤労感謝の日」で祝日ですが、全国の神社で「新嘗祭」が行われる日でもあります。

今日は、「新嘗祭」と「勤労感謝の日」についてお話をさせていただきます。

新嘗祭とは、新穀（その年に収穫した新米）を神にささげて収穫を感謝し、来るべき年（来年）の豊穰を祈る儀式です。天皇陛下が新穀を天神地祇（てんじんちぎ）（天つ神・国つ神）に供え、自らもそれを食する宮中儀式で古代から続けられています。

もとは飛鳥時代に皇極天皇が始めた祭事で、「新嘗」の「新」は新穀（その年に収穫した新米）、「嘗」はご馳走という意味です。

1873年以降に11月23日と定められ、戦後は全国の多くの神社でも行われるようになりました。

因みに天皇陛下が即位後、最初の新嘗祭は皇位継承に伴う一世に一度の重要な儀式に位置付けられ特別な意味を持ち大嘗祭（だいじょうさい）といえます。

うさい）といえます。

私が氏子総代をさせて頂いてます蒲原神社でも毎年100人強の宮下の氏子さんたちが集まり、金子宮司による新嘗祭の儀式を行いお祝いをします。皆様の中で一度参加したい方がいらっしゃいましたら、ぜひお越し頂ければと思います。但し儀式の後の直来会の費用はかかりますが。

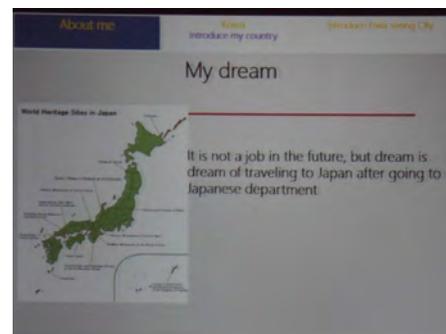
又、「勤労感謝の日」はもともと新嘗祭から始まったといわれています。「新穀を作る農作業」と関係があります。命の糧（五穀、米・麦・粟（あわ）・黍（きび）・豆）を神様からいただくための農作業（勤労）ができる尊さ、その作業を今年も出来たことへの感謝をしよう日です。1948年に制定された国民の祝日の一つです。

ゲスト・ビジターの紹介

- のんぴーり青山
葉梨さん、高橋さん



- 一年交換学生
ウー・ヒョンウク君



伝達事項



- 米山表彰
島 賢資 君、高橋 英樹 君

委員会・同好会報告



- 青少年奉仕委員会
梅沢 賢介 委員長
12/23 献血キャンペーン



- 社会奉仕委員会
のんぴーり青山
葉梨さんより商品引渡



【ニコニコBOX】

宮川 忠和 君

野澤 修 君

昨日は田淵さん主催の食事会に夫婦で参加してきました。おいしいイタリア料理をいただき元気になりましたのでニコニコします。

味方 伸彰 君

野沢さんと目がバッチリ合ったのでニコニコします。

青野 勉 君

優しいマナザシの受付の某委員と目が合いました。

年末近く世間とのツキ合いの内でニコニコ募金を忘れないでとサタされた心地して、気持ちだけを。

幹事報告

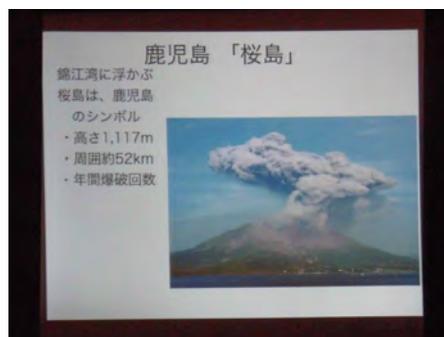


- 野澤 修 幹事
12/8 ガバナー公式訪問

会員スピーチ「私の故郷」



- スピーカー
岩下 和幸 君



次回例会 11月24日 卓話「My Rotary 登録例会」
地区クラブ戦略計画推進委員会 大澤 力 氏 (新潟西 RC)

本日の出席率 67.74% / 2週間前メイクアップ後 88.71%

